



◆第四回 ひっしょうへのみち

## 心勝への道 ~新建材の先駆者~

会長が『商報』をつくるきっかけとなった出来事や、時代背景、会長の考えをシリーズでお伝えしていきます。

“カイシャの夜明け”でも触れましたが、昭和24年、田中正義商店はセメント販売からベニヤ販売へと方向転換します。ベニヤ板は福井地震の復興資材としてニーズが高かったのです。ベニヤ販売を通じて、会長は新たな時代の波を見ることになりました。それは、住宅建物の工法の変化です。

当時の建築工法の主流は湿式工法でした。しかし、戦後に乾式工法がアメリカによって日本に持ち込まれました。「進駐軍の宿舎建設に必要な最新の工法と資材は素晴らしい。」と閃いた会長。その新たな工法の価値をなんとか福井で活用しようと考え、思いもよらない行動に出ました。果たして、会長がとったその行動とは！？

今月号はここまで♪気になる続きは来月号をお楽しみに！！



### みんなのらくがき帳

明けましておめでとうございます！

大晦日、カウントダウンしようと思っていたのに気が付いたら年が明けていてショックだった編集チーム岩佐です。

今回の冬は全然雪が降らないですよね。雪のないお正月は初めてで、お正月番組を見ていてもなんだか年が明けた実感がわきませんでした。雪が降らないことは珍しいことの様な、悪いことの様な…子どもの頃は雪が降るとワクワクしていましたが、いつからかワクワクしなくなって、今ではため息が…

今年は、子どもの時の心を取り戻すべく雪だるまを作つてみようかなぁ。(笑)

～編集部からの  
自由コラムへ



発行 TASSAI 明日の快適を考える  
株式会社タッセイ 2016年1月25日発刊

Vol.018号

## タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



皆様、こんにちは！いつもありがとうございます。

雪かきをしない冬の楽チンさに驚いているタッセイ3代目・常務の田中陽介です。

さて、2016年も早速1ヶ月が過ぎようとしてます。

いやあ、本当に時間が経つのはあっと言う間ですよね！

今年のはじめに皆さん、どんな1年にしていくかと目標や抱負を立てましたか？

せつかくなので僕の今年の抱負を発表させて貰います。

それは【時間を、大切なことに集中して有効に使う】です。

その為に時間的確に使う為の面白いノート

“yPad”というモノに出会い、今年はiPhoneと併用して手書きでスケジュール管理を始めました。

自分のやるべき事とスキマ時間が良く見えてGoodな感じです。



時間ごとの予定が一目瞭然！



新しい看板の前で宣言します！

そして、これからタッセイが目指す重要な目標は、

“建てる”を応援する会社になる！ことです。

ココに集中して、皆さんのお仕事の役に立ちたいと考えています！

工務店さんも、建設会社さんも、設計事務所さんも

家やビルを依頼するお施主さまや、そのご家族も、職人さんや建材メーカーさんなども含めて、建てるに関わる全ての人を全力で応援し続ける1年にするべく、ここにお約束します！  
その決意の現れとして、福井本社の前の通りに面した看板にドーンと描いてしまいました。（→の写真参照）

さらに、まもなく金沢支店の倉庫にも、大きな文字で

“石川の‘建てる’を応援する！”と宣言する準備中です。

タッセイの2016年の志、お近くをお通りの際はご覧いただけたら幸いです。

株式会社タッセイ 常務取締役 田中陽介



今月号は、  
編集長 松山が松タモリに変身♪  
愉快にインタビュー

普段は聞けない！？あんなこと♪こんなこと♪

# TASSAY テレフォンショッキング



名前：土田 晃嗣  
つちだ こうじ

所属：本社 ハウジング営業部次長

経歴：入社 25年

趣味：息子にちょっかいをだすこと(笑)



タ：タッセイ通信今月号のゲストは僕の上司！

本社ハウジング営業部次長、土田晃嗣さんです。いつもの  
インタビューより少々緊張しております(笑)では、さっそくですが  
タッセイに入社したきっかけを教えて下さい。

土：おいおい、そんな怖い上司じゃないやろう！(笑)学生時代、  
引越しのバイトをしていて、新築の現場に行くことも多かったんですけど、住んでいる人の嬉しそうな顔を見て、住宅っていいなあと  
思つたんですよね。といえば、面接官は現在の田中社長でしたね。  
当時は田中専務で、すぐ緊張したの覚えています。



タ：社長が面接官！考えただけ緊張しますね。(笑)

今年で入社25年ということで、この25年でタッセイの変わったところは何かありますか？

土：タッセイが変わったというより、当時は営業と言いつつも作業着を着て半分は配達の仕事でした。

多い時に済生会病院で10トン車、5台分の石膏ボードを搬入したのは今でも覚えてます。その頃は、筋肉隆々でしたよ！

タ：筋肉ムキムキの土田次長を見てみたい(笑)では今はまっていることは何かありますか？

土：実は禁煙して今年で10周年。禁煙し始めた年からマラソンを始めて

今でも続けています。最近は週末ジムにも通っています。

小学6年生の息子に力負けするのでは父親の威厳がなくなりますからね(笑)



タ：では、最後に今後の抱負をお願いします。

土：今年は増税前の駆け込み需要が予想されるので、まずは工務店様にしっかりと

刈り取りして頂けるようなイベントのお手伝いをしていきます。

また、増税後の対応策、研修会なども企画して、都度ご案内させて頂きますので

ご不明な点がございましたら何なりと私…いや！松山までお気軽にお尋ね下さい。頬むぞ、松山！(笑)

タ：え！！僕ですか！？僕の抱負になってる気が…(汗)はい！任せて下さい！！

**土田晃嗣さん、お忙しいところ、ありがとうございました！**

**来月は、本社 購買・配送部 倉林匠さん！(右)出てくれるかな？**



営業企画室 松山 Presents

おトクな!? 最新情報を届け

## お役立ち information



年末年始の休みの間に2kg太ってしまった松山です。今年こそ運動します！

さて今回のお役立ちinformationは「今年注目の補助制度のキーワード」をお届けします。  
昨年末発表されました、平成27年度補正予算案や平成28年度当初予算案を見ると  
住宅の省エネ化はもちろんのこと、今までになかった追加予算が発表されました。

主な住宅省エネ化に向けた事業（案）※2016年1月12日現在

### 【経済産業省】

- ・住宅省エネリノベーション促進事業：100億円（27年度補正予算）
  - 住宅の省エネリフォームに対する補助。高効率給湯器や蓄電池も対象に。
- ・住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金：110億円（28年度当初予算）
  - ゼロ・エネルギー住宅（ZEH）を支援する補助制度。今年はZEHの基準が明確化。

### 【国土交通省】

- ・地域型住宅グリーン化事業の対象拡大：17億円（27年度補正予算）
  - 110億円（28年度当初予算）
    - 3世代同居の住宅に追加予算。28年度も事業は継続予定。

この上記の3つをまとめると

- ①ゼロ・エネルギー住宅の普及がさらに進む
- ②3世代同居を想定する住宅に対し、手厚い補助



この2つのキーワードが今年大注目ですね！

まず①について。今年初めてゼロ・エネルギー住宅の基準が明確に決まります。

今まで、「住宅の外皮性能（断熱材や窓の性能）を〇〇以上にしなさい」というような基準はありませんでした。おそらく今年の春頃には新たな住宅基準が出来て、さらに補助金が付くことで普及が進むでしょう。

次に②の3世代同居に対する補助ですが、地域型住宅グリーン化事業の27年度補正予算で3世代同居（玄関・キッチン・トイレ・浴室のうち2つ以上を複数設置）の住宅に対し30万円！の予算を追加すると発表しました。この発表を皮切りに、今後リフォーム系の補助金でも3世代同居に対する追加予算が出ると思います。

住宅を供給する皆さんには今年多くの補助事業を活用するために頭が混亂するかもしれません。補助事業を活用したい！と思ったそのときはまず営業企画室松山までご相談ください！お施主様のニーズに合った補助制度をご提案させて頂きます。

それではこれにて今回のレポートは終了します。また次回お楽しみに♪

